

Aug. 3, 1962 : 八ヶ岳中山峠

下諏訪市に住んでいた故津田進さんに招待をしていただいて、初めての県外単独一人旅で信州チョウタイムを経験した。ほとんどが図鑑では見えても実物を見るのは初めてというチョウが多く、あこがれのクジャクチョウは生かして持ち帰って高知市の自宅で家族に飛ばせて見せたりもした。七島八島では乱舞状態のスジボソヤマキチョウを楽しんだが、採集個体の中にヤマキチョウも混じっていて、どこで捕獲したのかはまったく記憶にない。

強烈に印象深いのが八ヶ岳の中山峠を越えた少し先で、どんどん先を歩く津田さんについて樹林帯を抜けたとたんに目の前に開けた広大な崖上山腹の斜面お花畑で、ベニヒカゲとクモマベニヒカゲがまさに乱舞状態。クモマベニヒカゲは裏面の白条紋がとてもきれい

いでいかにも高山チョウの風格があり、意識して捕獲した記憶がある。



Aug.3,1962 八ヶ岳中山峠
クモマベニヒカゲ



裏面